

2025年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名：市場分析論特論	
担当教員名：行本雅	
授業科目概要： 近年、マーケティング分野ではデータに基づいて意思決定を行うことの重要性が増してきている。本講義では、マーケティング・リサーチでよく使われる分散分析、回帰分析、因子分析、クラスター分析などといった分析手法について、Rを用いて実践的に学ぶ。	
履修上の留意事項： 学部レベルの統計学、社会調査論、マーケティングの知識があることが望ましい（統計学特論、データ処理特論Ⅰ・Ⅱについては履修済みであること）。 履修者の前提知識によって追加の文献の指定や授業計画の変更を行う場合があるので、履修希望者は必ず事前にメールで相談すること。	
教科書・参考書（参考文献）	
教科書 書名：マーケティング・データ分析の基礎 著者／編者：里村卓也 出版社：共立出版 出版年：2014	参考書 書名：現代マーケティング・リサーチ 新版 著者／編者：照井伸彦・佐藤忠彦 出版社：有斐閣 出版年：2022
参考書 書名：マーケティング・リサーチ入門 著者／編者：星野崇宏・上田雅夫 出版社：有斐閣 出版年：2018	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
参考書 書名：新版 マーケティング・サイエンス入門 著者／編者：古川一郎・守口剛・阿部誠 出版社：有斐閣 出版年：2011	書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：
評価方法及び評価基準： 授業中の課題によって行う。 A:授業で学んだことを自分の研究テーマなどに応用できる。 B:やや応用的な課題を十分にこなせる。 C:基本的な課題を十分にこなせる。 F:基本的な課題が十分にできない。	
授業目標及び進め方： 授業は、毎回受講者にテキストのスク립トを書いてもらいながら進めます。本講義では、実際に手を動かしながら学ぶことで、それぞれの分析手法の使い方を習得することを目標とします。	

第 1 回	テーマ：マーケティング・リサーチ入門 内 容：マーケティング・リサーチで使われる手法について 教科書／参考書
第 2 回	テーマ：Rの基本的な使い方 内 容：基本的な計算と関数の使い方 教科書／参考書：里村(2014)第3章
第 3 回	テーマ：Rのデータ形式と繰り返し処理 内 容：データ・フレーム、ループ、条件分岐 教科書／参考書：里村(2014)第4章
第 4 回	テーマ： データ・ハンドリング 内 容： マージ、リシェイプ、行列計算 教科書／参考書：里村(2014)第5章
第 5 回	テーマ：データの可視化(1) 内 容：グラフによる可視化 教科書／参考書：里村(2014)第6章
第 6 回	テーマ：データの可視化(2) 内 容：グラフによる可視化 教科書／参考書：里村(2014)第6章
第 7 回	テーマ：効果の検証 内 容：差の検定と分散分析 教科書／参考書：里村(2014)第7章
第 8 回	テーマ：市場反応分析(1) 内 容：相関と回帰分析 教科書／参考書：里村(2014)第8章
第 9 回	テーマ：市場反応分析(2) 内 容：相関と回帰分析 教科書／参考書：里村(2014)第8章
第10回	テーマ：ポジショニング(1) 内 容：因子分析とマッピング 教科書／参考書：里村(2014)第9章
第11回	テーマ：ポジショニング(2) 内 容：因子分析とマッピング 教科書／参考書：里村(2014)第9章
第12回	テーマ：選択型実験(1) 内 容：コンジョイント分析 教科書／参考書：里村(2014)第10章
第13回	テーマ：選択型実験(2) 内 容：コンジョイント分析 教科書／参考書：里村(2014)第10章
第14回	テーマ：データの分類(1) 内 容：クラスター分析 教科書／参考書：里村(2014)第11章
第15回	テーマ：データの分類(2) 内 容：クラスター分析 教科書／参考書：里村(2014)第11章